

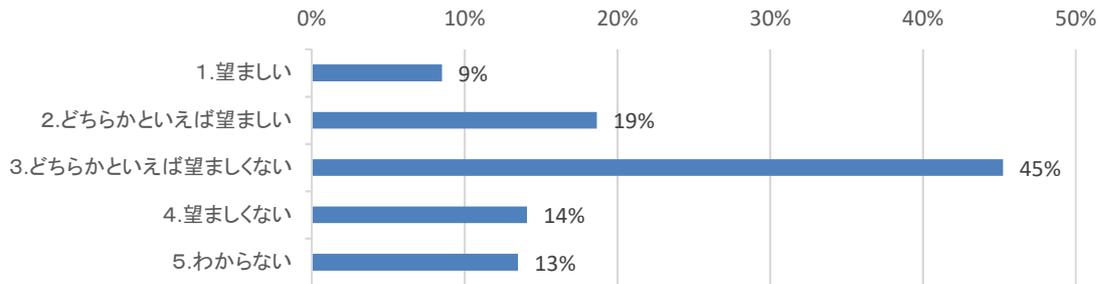
「小規模校に対する考え」について、お聞かせください。

実施期間：2019年5月16日～5月28日  
 対象者：生駒市内小学校中学校教職員  
 回答数：504/676人中（74.55%）

少子化に伴い、市立の小学校・中学校の子どもの数が減少しており、1学年1クラスの小学校・中学校があり、今後、小規模な小学校・中学校が増加していくことが予想されます。

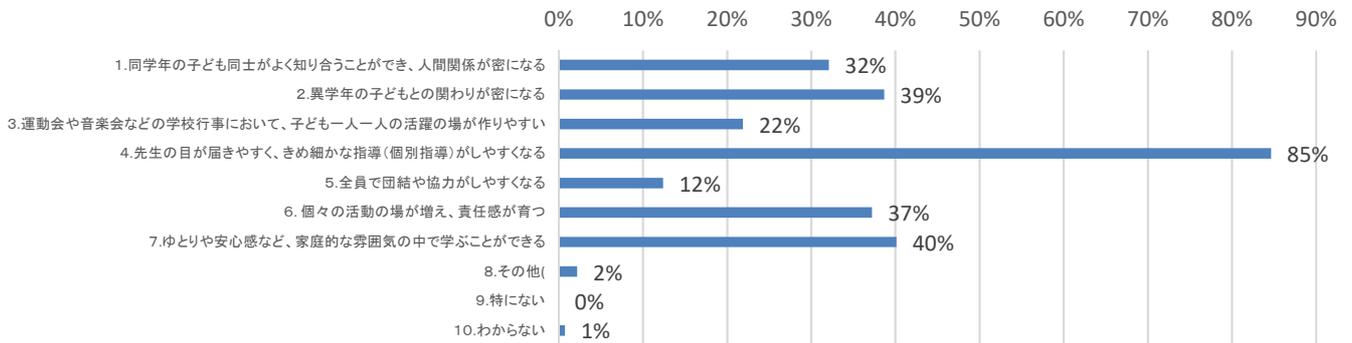
市立の小学校・中学校が小規模化していくことについてあなたはどのように思いますか。（1つに○）

学校が小規模化していくことについてあなたはどのように思いますか。



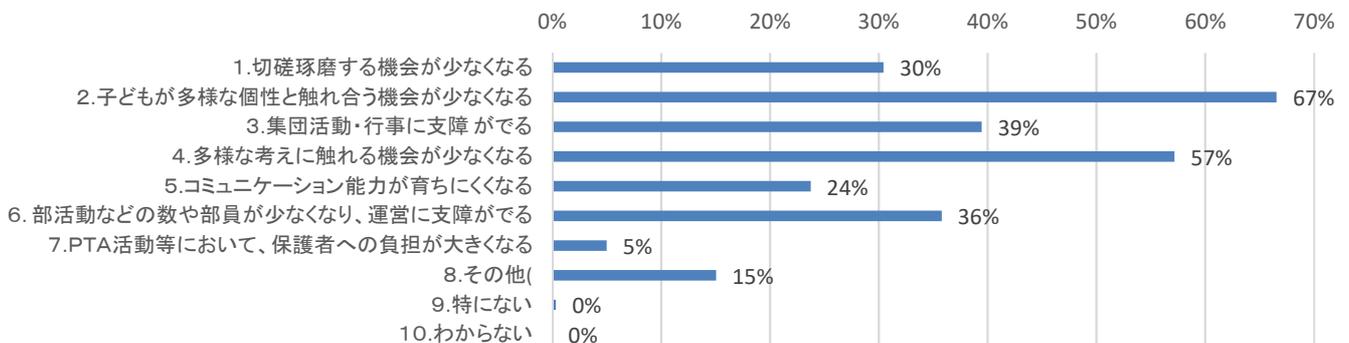
学校が小規模化していくことについて、「1.望ましい+2.どちらかといえば望ましい」合わせて28%。「3.どちらかといえば望ましくない+4.望ましくない」合わせて59%。望ましくないと考えている教職員が望ましいと考えている教職員の2倍である。 回答数504/市内小中20校教職員676人中

望ましいと考える理由は何ですか。(主なもの3つまで)



学校の小規模化が望ましいと考える教職員の理由は「4.先生が目が届きやすく、きめ細かな指導(個別指導)がしやすくなる」の割合がとびぬけて高く85%である。 回答数137/回答者504人中

望ましくないと考える理由は何ですか。(主なもの3つまで)



学校の小規模化が望ましくないと考える教職員の理由は「2.子どもが多様な個性と触れ合う機会が少なくなる」67%、「4.多様な考えに触れる機会が少なくなる」57%と割合が高くなっている。その他の理由が15%で子どもの人間関係固定化と教職員の校務負担増が2分している。 回答数299/回答者504人中